

財務部

事業概要

マンパワー事業評価シート(令和元年度(2019年度)事業)

事業名	台帳作成・財務会計処理				事業類型	内部事務				
担当部課	財務部 資産管理課									
基本計画	編	1	章	3	施策番号	6	持続可能な行財政運営	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	地方自治法、八王子市公有財産規則									
事業目的 (最終的に目指す状態)	市有財産の適正な維持管理を図る。									

事業の人員体制

	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.00人	1.40人	1.40人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.00人	1.40人	1.40人	0.00人

指標

	指標名	単位	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①							
②							
③							
④							

事業実績

元年度目標	・市有財産について総合的な管理を実施	30年度末時点 の課題	・財務会計システムのデータ整理 ・固定資産台帳の精緻化、活用
目標に対する 事業実績	・所管から提出のあった財産の取得報告等について 内容を確認し、財務会計システムでの処理を実施 (約2,500件)	課題への対応	・固定資産台帳をより精緻にするため、登記 地目や所在地等の登録情報の訂正を行った ほか、未登録資産の洗い出しを行い、台帳 への反映を実施
元年度評価	達成	次年度(3年度) 以降の展開	一部解決 現状維持

事業概要

マンパワー事業評価シート(令和元年度(2019年度)事業)

事業名	業務委託					事業類型	その他	
担当部課	財務部 検査課							
基本計画	編	1	章	3	施策番号	6	持続可能な行財政運営	まち・ひと・しごと 創生総合戦略
根拠法令等	—							
事業目的 (最終的に目指す状態)	工事監督員である技術職員の意識の向上を図り、適正な施工を確保し、施工の品質を高めることを目的とする。							

事業の人員体制

	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.73人	0.73人	0.39人	△ 0.34人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.73人	0.73人	0.39人	△ 0.34人

指標

	指標名	単位	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 技術職員研修 実施回数	回	2	2	2	0	—
②	成果指標 技術職員研修 参加者	人	34	53	42	△ 11	—
③	活動指標 成績評定研修等 実施回数	回	2	7	8	1	—
④	成果指標 成績評定研修等 参加者	人	27	80	71	△ 9	—

事業実績

元年度目標	監督業務を行っている入庁5年未満の技術職員対象に工事監理の知識を取得し、現場へ反映できる職員の育成と共に経験がある中堅技術職員を対象に知識の再確認。	30年度末時点の課題	監督業務を行っている技術職員に対して、更なる公共工事の品質向上のため、技術力のレベルアップ。
目標に対する事業実績	監督業務を行っている入庁5年未満の技術職員及び人事異動に伴う職員を対象に工事成績評定研修を行った。技術職員研修を2回開催し、第1回は、NOMAによる中堅職員と経験の浅い職員が参加した施工計画書を教材としたグループ研修。第2回は国交省関東地方整備局講師による工事安全対策の研修を行った。また、各工事担当課との意見交換会及び報告会を8回行った。	課題への対応	第1回技術職員研修は、工種ごとの施工計画書を基にしたグループ討議による中堅職員と若手職員との知識の再確認を行うことで品質向上のためのレベルアップを図った。第2回では、工事における安全対策の基本的な技術と事故事例等を確認した。また、意見交換会及び報告会では、法令の改正等の確認や昨年度の工事成績評定等の傾向を分析することで、今後の公共工事の品質と技術力の向上に繋げるようにした。
元年度評価	達成	次年度(3年度)以降の展開	一部解決 現状維持